

第4回

子どもの話を聴く研修

学校などで子どもから話を聴く時（いじめや虐待、性被害など）、

○子どもを指導しなければ...と、起こった事実を聴き取ることと、指導を同時に行っていないか？

○子どもの普段の様子から仮説を立てて、誘導的な聴き方になっていませんか？

○「何を」「どこまで」「どのように」聴けばいいのか分からず悩んでいませんか？

子どもから被害について開示があったとき、子どもたちを守るためにも、適切な聴き取り・対応を行うことはとても大切です。

本研修では、学校などでのいじめや虐待等の『事実調査』において陥りやすい問題や、子どもから被害の開示があったときの話の聴き方・対応などについてお伝えします。

8/23 ²⁰²⁵ 土 13:30~15:30

オンライン
開催

内容	・子どもが被害を開示したときの対応や流れ ・子どもからの話の聴き方 ・海外での取り組み事例 ・質疑応答 ほか	
講師	子ども支援センターつなぐ 代表理事 弁護士 飛田桂 子ども支援センターつなぐ 司法面接者 清水瞳	
参加方法	下記QRコードよりお申込みください。 当日オンライン参加 Zoomでの 当日参加 ※アーカイブ 配信付  アーカイブ配信 2025年8月29日から 2026年3月31日まで 視聴可能 	
申込期限	2025年8月17日（日）	2026年3月22日（日）
受講料	3,000円（税込）	

※内容は変更される場合がありますので、ご了承ください。

主催
お問合せ

認定NPO法人 子ども支援センター つなぐ

〒231-0005

神奈川県横浜市中区本町5-49 甲陽ビル6階 飛田桂法律事務所内

✉ kenshu@tsunagg.org

つなぐHPはこちら ▶

Q つなぐ 研修





子ども支援センターつなぐ

私たちの活動をご紹介します



話を聞く

・司法面接



研修を受けた専門スタッフが誘導的・暗示的でない面接を行い、被害を受けたとされる体験・出来事を聞き取ります。つなぐでは、医療、司法、福祉等のバックグラウンドを持つ人たちとチームで実施します。司法面接に関する研鑽も行っています。



・系統的全身診察

子どもに優しい環境で、話を聞きながら、頭から足先まで全身の診察をします。写真撮影や検査もします。無理強いはいしません。「あなたの体は大丈夫」と安心してもらうのも診察の目的です。

司法面接室を設置！

神奈川県立こども医療センターに司法面接室を設置。クラウドファンディングでのご寄附とたくさんのボランティアの方のお力を借りながら、DIYを行って設置し、運用を行っています。



一緒に乗り越える

付添犬

事情聴取や証言等での「付添犬」による活動を行い子どもが話すことのサポートを行っています。

・これまでに認証をうけた付添犬（一部）



・付添犬が本になりました！



「いっしょにいるよ」
-子どもと裁判に出た犬
フランとハッシュの物語-
が小学館より出版されました。
全国の書店で発売中です！



・ロビーイングも行っています！



つなぐ の 4つの活動

暮らしを支える

・衣食住の支援



衣を支える



食を支える



住むを支える

・同行支援



日常や将来を支える



ころを支える



医療や福祉につなげる



生きる力につなげる

子どもたちが「自分自身を大切」に暮らし、ころをケアする・・・。

どんな小さなことでも、一人ひとりの状況に応じて、オーダーメイドのサポートをしています。

支援の輪をつなぐ

・研修や講演会の開催



「子どもから話を聞く」ことを中心に、専門の講師をお招きして定期的に研修を行っています。

また支援に必要な知識を身に付ける講演会なども開催しています。



・調査、研究も精力的に実施中！



司法面接や系統的全身診察、付添犬、子どもの性被害に関する実態調査など、事業を安全に中立的に進めるために、多機関多職種の人たちと協力し、活動を進めています。

新司法面接プロジェクトについて

アメリカのNational Children's Advocacy Center (NCAC) のコンサルテーションのもと、日本の法制度及び社会文化的環境により一層即した形で、子どもに対する司法面接が行われる必要があるとの認識に基づき、日本版司法面接プロトコル及びガイドラインの研究・開発を実施しています。



詳しくは、つなぐHPをご覧ください。